

対面リーディング通信

2023年8月1日 発行 第212号（隔月刊）



2023年
8月



暑中お見舞い申し上げます

コロナが5類に移行し、3年ぶりに行動制限のない夏を迎えました。この夏は記録的な暑さになりそうです。対面リーディングにお越し頂く行き帰りの移動には十分お気を付け下さい。

また、対面中も熱中症などで体調を崩さないよう、暑さを感じた場合はすぐに担当までお声がけ下さい。水分補給もこまめに行うよう、お願いいたします。

今月号の主な内容

私のふるさと	福岡といえばラーメン、ではなくうどんです!!	高橋 美加	2
誌上勉強会	AI音声読み上げと対面リーディング	木村 謹治	3
寄り道・回り道	華味鳥（はなみどり）肥後橋店	伊東 晴子	9
情報発信	漢字あれこれ（その15）	澤井 稔	10
情報発信	関西の難読駅名クイズ	福田 直樹	11
お知らせ			12

福岡といえばラーメン、ではなくうどんです!!

エンジョイ・グッズサロン たかはし みか
高橋 美加

昨年暮れに二十数年暮らしていた広島から大阪に移住して早半年、大阪での生活もだいぶ慣れてきました。今回は、実家がある福岡にまつわるお話です。

福岡といえば博多ラーメンのイメージが強いと思いますが、地元の人が日頃好んで食べているのはラーメンよりも断然うどんです。福岡は麦の生産が盛んで、うどん発祥の地の石碑もあります。GWに福岡の実家に帰ると、周田一面麦畑で、青々とした麦の穂が風に揺れているのを眺めると、帰ってきたなぁと心がホッとします。

福岡のうどんはコシがないと言われますが伸びているわけではなく、やわらかくてもちもちしています。福岡には「ウエスト」「因幡うどん」など有名なチェーン店がたくさんありますが、私のお勧めは「牧のうどん」です。



牧のうどんは各店舗の厨房に製麺機があり、営業中にはずっと麺を打ちながらゆでています。ゆでている麺がゾーン分けしてあり、ゆではじめから数分が「かた麺」、20分ぐらいが「中麺」、40分ぐらいのところが「やわ麺」で、注文に応じてそれぞれのゾーンから麺を引き上げてそのまま丼ぶりにいれ、だしを注いでお客さんに提供します。

一般的には釜かけといわれる食べ方で、ゆでた麺を冷水で締めないので、麺の表面がやわらかいフワフワ状態を保っていて、どんだしを吸います。ひと口も飲まなくてもだ

しが減っていくので、やかんに入っただしを継ぎ足しながら食べます。また、各テーブルに山盛り青ネギが置いてあって、かけ放題です。なくなったら店員さんが補充してくれますので、みんな遠慮なく好きなだけおせて食べます。

普通のうどん店ではうどんとおにぎりのセットを食べたりしますが、牧のうどんは普通のお店の二玉近い量で、それが汁を吸ってどんどん増えていくので、大食いの私でもうどんだけで満腹です。食べても食べてもなかなか麺が減らないので、初めての人は、大盛りは注文しないほうがいいです。

福岡ならではのトッピングは魚のすり身を揚げた「丸天」ですが、私が好きなのは「ごぼ天（斜め切りのごぼうの天ぷら）+わかめ」のやわ麺、ネギてんこ盛りです。トッピングは種類豊富で、肉、えび天、かき揚げ数種類、コロッケ、キムチなど、変わり種は「もやし」、食べたことないけど意外に合うんだそうです。

牧のうどんは郊外店が多いので、福岡に旅行で行かれる方は博多駅バスターミナル店がおすすめです。

ぜひいっぺん食べてみんしゃい！
ぱりうまかよー♪



対面リーディングの実際 57

ー AI音声読み上げと対面リーディング ー

最近ではチャットGPTの話でもちきりですね。チャットGPTとは、アメリカのOpenAIという団体から2022年11月に公開された、AIによるチャット応答システムです。

GPTのバージョン3.5以降を一般にチャットGPTと呼び、最新版はGPT-4になります。従来と比べ、非常に自然でなめらかな文章での応答ができるということで、注目を集めています。

チャットGPTは、文章を「生成」することから、生成系のAIと呼ばれています。

学習済みの膨大な量のデータをもとにして新たな会話、テキスト、ストーリー、画像、動画、音楽など、新しいコンテンツやアイデアを作成できる人工知能の一種です。このような多様な生成AIが、ビジネスシーンでも続々と活用され

「AIによるDX」も推進されるようになりました。

チャットGPTの凄い点は、作成する文章の滑らかさにあります。

いくら回答文章がなめらかでも、内容があるかは別問題です。加えて、チャットGPTがどこのデータをいつ学習しているのかは外部からはわからないため、最新のニュースといったものは学習していない可能性がありますし、いつ学習をするのかもわからないことも利用方法によってはデメリットとなるでしょう。

プログラム作成など高度な知識が必要なも

のや、絵画など芸術性の高いものでも、小説を書いたりオールマイティのように見えますが、例えば、村上春樹の『海辺のカフカ』を読んで下さいと言っても対応していません。

著作権で保護されたものは利用することができません。但し、概略を教えてとか、感想文を書いてには対応しているはずですが。(無料版で試したのですが、バージョンが古いのでよい結果が出ませんでした)



素晴らしい機能を持ったチャットGPTですが、現状では図書の音読には向かないようですね。

今まで空想とされていたものが次々現実のものになってきています。この原稿を書いている間にもさらに進歩しているかも知れません。

初音ミクさんをご存じですか。YouTubeやニコニコ動画などで見たことはありませんか。

最初は初音ミクという歌手が歌っているものと思っていたのですが、歌声は人工的に作られたものでした。

名前の由来は、初めての音で「初音」、未来を「ミク」と読み、初音ミクと名付けられたとのこと。

大勢のクリエイターが初音ミクを用いた作

品をインターネット上に投稿することで、初音ミクはキャラクターとしても注目を集めるようになりました。

そんな初音ミクは、2022年8月31日で誕生15周年を迎えました。

フォークやジャズ、クラシックといったさまざまな音楽ジャンルから知る人も多いですが、最近ではファッションブランドや歌舞伎、日本舞踊など音楽以外のジャンルとコラボレーションすることも増えており、今や音楽業界以外でもその名を轟かせています。

そして、ネットだけでなく、バーチャルキャラクターによるLIVE活動も行われています。

初音ミクは架空のキャラクターで、容姿は青髪のツインテールでスリムな体型。公式情報では、年齢は16歳、身長158cmだそうです。



この音声合成ソフト「ボカロイド」はヤマハが開発した音声合成技術、及びその応用製品の総称です。略称としてボカロという呼び方も用いられています。メロディーと歌詞を入力することでサンプリングされた人の声を元にした歌声を合成することができるのです。対応する音源については、主にヤマハとライセンス契約を締結した各社が、サンプリングされた音声を収録した歌手ライブラリを独自に製作し、ヤマハ製のソフトウェア部分と組み合わせることで製品として販売されています。

ボカロの特徴は

1. 人間ではできないような早口で歌える
2. どんな音程でも正確に歌える
3. 途切れることなく歌い続けられる

です。

アップテンポの曲が多いのは、ボカロの特徴を活かした楽曲が多いからといえるでしょう。

ボカロは設定通りに歌うため、どんな音程でも100%正確に歌いこなすことができます。特に音域の高低が激しい楽曲は、ボカロならではの特徴です。ちなみに、キーの高い曲が多いのも、ボカロであれば人間では難しい表現ができるからといえます。

人間は必ず途中で息継ぎをする必要がありますが、ボカロは曲の合間にブレスを挟む必

要がありません。極端にいうと、3分でも5分でも音を途絶えさせることなく歌い続けることが可能です。

つまり、ボカロならば人間では不可能なメロディーを作ることができるため、一般のジャンルでは聴くことができない曲を楽しめるのが大きな魅力といえるでしょう。

文字データを声に出して歌い上げてくれるのですが、このプログラムも音訳には向かないようです。

視覚障害者向けの音声アプリは多数用意されています。その中の一つ「Seeing AI」を紹介しましょう。

朝日新聞の「GLOBE+」によるとアプリ内の機能を切り替えることで、短いテキストを読み上げたり、風景を描写して説明したりする事ができます。あらかじめ顔と名前を登録しておく、カメラに写った人の名前も読み上げてくれます。距離や表情も推測することができます。「1メートル先に笑顔の男性が立っています」といった形で状況を把握する事ができます。また、紙幣の金額も認識するので便利です。

このアプリは、視覚障害のあるプログラマーが中心となって開発し、2017年に英語版の提供がスタートしました。今では、日本、オランダ、フランス、ドイツ、スペインの計5カ国語の提供をしています。

文字の読み上げ、バーコードによる製品認識、人の年齢、性別、感情の認識、シーンの説明、紙幣の読み上げ、色や明るさの通知などの機能のうち、文字の読み上げ機能を紹介します。

カメラをかざし、視野にテキストがあれば自動的に読み上げます。また、新しいテキストが視野に入ると、それも読み上げられます。手紙の差し出し人や商品のラベル・説明文などを一時的に読むのに適しています。

また、カメラを印刷された文書の上にかざして撮影し、テキストが認識されると読み上げます。印刷文書を詳細に読みたい場合に適しています。文書がファインダーにうまく入っているかどうかの案内があり、自動的にシャッターが切られます。

さすが、視覚障害者のスタッフが関係した

きめの細かさが伺えます。

視障者にとって便利な機能満載ですが、これだけでは音読の代わりにはならないですね。

今年の梅雨は、例年より早く始まりましたね。線状降水帯の停滞による豪雨災害も各地で起こっています。

もはや、日本も亜熱帯になったのではと錯覚するほどの激しい雨に見舞われる事があります。予報の精度も上がり天気予報は日常生活に欠かせないものになりましたね。その天気予報も変わってきました。

単に明日の天気を表示するだけでなく、季節の情報や話題を入れて、面白くて為になる番組となりました。

予報も世界中から集めた一日あたり約400万の観測データを解析するなど、ここでもAIが活躍しています。

アナウンスは単に原稿を読んでいるのではなく、伝える情報に優先順位を付けて、番組の時間内に情報が収まるように、話す内容を考えています。放送するまでの準備が大変なのです。このノウハウをアナウンス室と連携してルール化することで、放送時間内に情報が収まるような原稿をコンピューターが自動的に生成する技術を開発され、今では実際に活用されています。

すでにNHKでもAIアナウンサーによる原稿読み上げが始まっています。報道もそうですが、天気予報も、いろいろな材料をどのようにつなぎ合わせれば視聴者に分かりやすく伝わるのか、どのような話し方をすれば伝えたい点を強調できるのか、という放送作家的な目線も含めての仕事のほうが大変で、単に原稿を読み上げるだけの仕事をしているアナウンサーやお天気キャスターは今どきいません。

スイスのテレビ局では人間と見分けがつかないほどリアルなAIキャスターが登場し、話題になっています。



実は、お天気キャスターの公募がうまくいかなかったため、「AIのキャスター」を起用することにしたそうです。時代も変わってき

ましたね。

そこで大事なのが活字を滑らかに読み上げてくれるソフトです。最近のソフトはアナウンサーと比べても遜色のないほど精度が上がってきました。

試しに「音読さん」を使ってみました。人間の声や話し方に特徴があるのと同じように個性はありますが、充分実用に耐える仕様となっています。

この音読さんをチャットGPTに拡張機能として組み込むと、音声で読み上げてくれます。

日本語は漢字の読みが幾通りもあり、読み方によって意味が変わってきます。

読みに関して、日本ライトハウス・点字情報技術センター（テクティ）の福井哲也さんは「意味内容を伝えられるのは人間だけ」というテーマで『点訳や音訳は、元より墨字を一对一に点字や音声に置き換えればよいというものではありません。特に漢字の読みには多くの判断が必要です。「あついあついと言われた仲も三月せぬ間に秋がくる。」これは都都逸ですが、「三月」は期間を表すので、「さんがつ」でなく「みつき」ですし、「間」は「あいだ」でなく「ま」が適切でしょう。こういう読み分けは、意味が分かればほとんど無意識に行われます。

落語「山崎屋」で、大旦那が、吉原の遊女だった倅の嫁に「どこのお屋敷に奉公していたか」と尋ねると、「北国さま」と答える。これに大旦那が「北国とは加賀様のことか…」と応じますが、二人が言う「北国」は「きたぐに」ではありません。江戸では吉原を「ほっこく」と呼び、かたや加賀を含む北陸道の諸国を「ほっこく」と称したことから、「ほっこく」と言うことで会話が展開するのです。これも文意に基づく判断が重要です。』と書いています。

音訳さんに読ませると「さんがつ」「あいだ」と読みました。もう少し訓練が必要ですね。

さすがに音訳者は文章の流れから「さんがつ」とは読まないでしょうが、「きたぐに」と読む可能性はありますね。

もう一つの話が「D-ID」を始めとする、アバターが喋る動画を生成できるAIです。D-IDとは、2017年創業のアバター動画生成AIサービスを提供するイスラエルの企業ですが、D-ID内の既存アバターを使って喋る動画を生成／手持ちの顔の画像（写真、イラスト）を取り込み、喋る動画を生成／テキスト読み上げの技術を使って120言語の音声を追加／生身の人間の声に合わせて顔を動かす／AI画像生成／GPTを使用した文章生成などができます。

実際のテレビ局などはどの様なソフトを使用しているのかわかりませんが、これから確実に増えていくものと思われます。

人間のアナウンサーがいるのにAIがニュースを読む理由は何なのでしょう。

NHKでは気象情報やニュースなどの原稿を、アナウンサーに読んでもらったデータをディープラーニングで学習。放送音声から学習データを自動抽出して学習することもできるそうです。

AIシステムに原稿と放送時間を入力すれば、ぴったりの長さで原稿をよみあげ、ニュース調・会話調など話し方に変化をつけることも可能です。イントネーションや間合いは、手作業で微調整もできます。

NHKは2018年、「ニュースのヨミ子」というキャラクターでAIアナウンサーの活用を始め、19年以降、人員が限られた地方のラジオの気象情報番組にも採用するなどして実用化を進めています。



人間のアナウンサーがいるのに、なぜAIにニュースを読ませるのでしょうか？ NHKの回答は以下の通りです。

まず、アナウンサーの人員は限られています。特に地方局では、数少ないアナウンサーに仕事が集中していて、AIが代替できる業務はAIに任せることで、人間のアナウンサーの負担軽減・働き方改革につながります。

例えば、一部のニュースにAIアナを使うことで、アナウンサーの負担だけでなく、編集・技術スタッフの仕事を削減でき、彼らの

出勤時間を少し遅くしたり、他の仕事に時間を充てたりできるそうです。

一方で、人間にしかできないアナウンスも多いです。急に入ってきたニュースや、リアルタイムで状況が変わる災害情報に対応したり、切迫した声で避難を呼び掛けたり、現場からレポートしたり、個人的な感想を述べたり、パネリストと対話しながら番組を進めたり……臨機応変な対応や状況を読む力、その場に行くことなどが求められる場面は、AIには任せられません。

そもそも、テレビに映っている部分は、アナウンサーの業務全体のほんの一部で、取材に向いたり、番組の企画や演出、構成を考え、スタッフと議論して作り上げていったり……など、アナウンス以外の仕事も膨大にあります。

「AIアナウンスは人間の業務の一部は代替できるが、人間を代替するものではない。人間のアナウンサーの仕事はなくなる」と、NHKの広報担当者はこう話しています。

Newsweek誌によると、「ニュース番組にAIアナ続々登場」というタイトルで、メディアの表舞台に立つ花形職業であり憧れの職業が、近い将来、AIに職を奪われてしまうかもしれないと書かれています。

韓国の総合編成チャンネルMBNの報道番組「MBN総合ニュース」で、韓国内初となるAIアナウンサー、キム・ジュハさんがTV画面に登場し注目を集めました。

どちらがAIアナウンサーかわかりますか。向かって左側がAIアナ



ウンサー、キム・ジュハさんです。右側の男性は実在の人間です。AI「キム・ジュハ」さんのモデルは、実在する女性アナウンサー「キム・ジュハ」さんです。オリジナルのキム・ジュハアナウンサーの放送中の姿や動き、そして声をAIに覚えさせ、作製されました。

今回開発されたAIアナウンサーは、1000文字の原稿のニュースを1分もあれば映像と音声を合体させて放送可能な状態にできるそ

うです。

その後、他局も続々と追随しました。AIがニュースを読むようになってくると、人間のアナウンサーは減ってしまうのではないかと心配になるのですが、実はその傾向はすでに始まっています。

この傾向は日本はもちろん世界に広がって



います。韓国史上初となるAIアナウンサーがTVデビューする2年も前に、中国で登場していました。

これが、世界初のAIアナウンサーといえます。

テキストを読み上げる機能は音訳と親和性があるように思えます。でも図書には図表や写真などが挿入されています。その読み方も解決しなければ音訳図書にはなりません。

代替テキスト（alt属性）という言葉はご存じですか。視覚障害者がWebサイトの情報に描かれている図表や絵などを伝える方法として考え出されたものです。



代替テキストの記入例として単に「柴犬」と書くのではなく「芝生を駆け回る柴犬」と書くように書かれています。

雰囲気は出ていますが、写真なのか絵画なのか分かりませんね。

代替テキストの書き方として

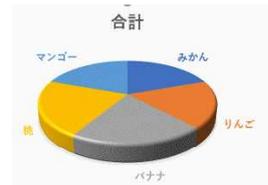
alt属性の書き方がいくつかあります。

- 短くてわかりやすい内容にする
- 像がデザイン装飾目的なら空にする
- 画像をリンクとして使用する場合は入力するとなっています。

柴犬の例のように単純な写真では対応できるのですが複雑な図表の対応は難しいです。また、絵画の場合「〇〇作△△」だけの代替テキストでは説明不足は否めません。

また、簡単なグラフでは何とか対応ができますが、通常のグラフは複雑なものが多いです。その場合は「短くてわかりやすい内容にする」に抵触し、実際に書き込めるか疑問が生じます。

あるサイトの例示では「各商品の売上高を表示しています」と書かれています。これでは内容が伝わりません。



別のサイトでは「このグラフは〇〇年度の果物の売上高です。パーセントで表示しています。みかん〇%、りんご〇%、バナナ〇%、桃〇%、マンゴー〇%」と書かれています。こちらの方が良いですね。

いずれにしても、音訳に使うには情報不足は否めません。

電子ブックのブームに次いで、最近はオーディオブックを利用する人が増えています。

オーディオブックは米国で利用が進んでおり、米国人の2人に1人が利用経験者というデータもあります。この普及の背景には、米国では自動車での移動が主流で、通勤時に運転しながらカーオーディオを聴くというスタイルが以前から根付いていたことが挙げられます。

日本では、2007年に最初のオーディオブック提供サービスがスタート。スマートフォンの利用が増えるに従って需要も伸び、2015年にAmazonの子会社が日本市場に参入して、市場が活性化しました。

オーディオブックは、いつも手元にあるスマートフォンで手軽に聴くことができます。通勤・通学などの移動時間や順番待ちの時間などの隙間時間を、勉強や情報収集、読書の楽しみのために有効活用することができます。

日々の生活に忙しくても、何かしながら聴くことができるのはオーディオブックの大きなメリットと言えるでしょう。

オーディオブックの大きな流れの中に「Apple Books」とAmazonの聴く読書「Audible」があります。

面白いことに「Apple Books」は、AIナレーションによる配信をしています。AIに朗読させることで、「Apple Books」オーディオブックは今よりも安価になるそうです。

一方、Amazonの聴く読書「Audible」は、人間のナレーションにこだわっているという対照的な対応をしています。

Audibleのサイトを覗くと会員なら12万以上の作品が聴き放題だそうです。コンテンツを覗くと、小説を始め、語学学習や自己啓発など比較的音訳しやすい図書が並んでいます。

利用者の感想では、「実際に聴いてみるとわかるのですが、有名な俳優さんや声優さん、ナレーターの方々の朗読は、プロならではの臨場感にあふれていて、まるでお芝居のよう。複数人で朗読されているものもあって、目で読むのとはまた違った楽しさを感じることができます。」と書かれていました。

AIナレーションを取り入れた「Apple Books」も目が離せませんね。

サピエと国立国会図書館に登録されているDAISY図書の作品数は

サピエ : 116,000タイトル

国立国会図書館 : 33,000タイトル

となっています。

それにしても、Audibleの12万タイトルとは驚きですね。検証はしていないのですが、たぶん英語圏の図書が多いのでしょうね。また、その他の言語の図書も含めての合計じゃないかと思っています。

さらに調べると聴き放題の日本語の図書は1万冊のようです。

長々と書いてきましたが、本題に移ります。いよいよ、音訳や点訳の世界にもAI点訳、AI音訳の時代が到来するのでしょうか。

僕が大学生の時にアルバイトをしていた朝日新聞では鉛の活字を1本1本組んで版を作っていました。



図書もそうですが、今では新聞などの情報誌はすべてと言って良いほどデジタル技術で作られています。

その、テキスト・データを利用すれば音声化できるはずですが、しかし、日本語は福井さんの例にあったように、読み方が難しいです。

言葉の意味は前後の話の流れで想像がつかますが、分かりやすいように流れを切り離して例を挙げてみましょう。

ごきぶりの減少

⇒ ゴキブリ／5期ぶり

あの船長は今、「こうかい」している

⇒ 航海／後悔

かれいが好き ⇒ 鯨が好き／カレーが好き

夏目漱石の3部作は三四郎・それから・門

⇒ 「それから」は接続詞、作品名

高等な話でなくても、日常的な会話の中にも耳だけで聞いたのでは誤解を与える言葉があります。

注釈はどこに入れる、同音異義・同音同義語の説明は、図表の説明は、と音訳の真髄と難しさを如何に克服するかが問われています。

しかし、何事にも利点と弱点があります。墨字の図書に比べて、圧倒的に少ない点字・録音図書の制作に役立つ技術は、積極的に検討していくべきだと思います。

当然、できる範囲はまだ少ないし、修正する項目も多いかと思っています。アクセント、イントネーションの問題もあります。それでも前に進めていく必要はあると思います。

図書館ではレファレンス（調査・相談）に應えるために辞書を多用します。例えば日本のことを調べようと思えば、見出語として「にほん」「ニッポン」「Nippon」、それとも「ジャパン」「Japan」「ヤーパン／ジャポン／ハポン／ジャポネ」？ まさか「わが国」「本邦」などでは探さないですね。

言葉を同義語や意味上の類似関係、包含関係などによって分類した辞書、データベースであるシソーラスが出現したことにより、調べの取り残しが少なくなりました。

図書カードで検索していた時代には統一標目を作り、「アラビアンナイト」でも「千一夜物語」「千夜一夜物語」であっても検索できるように参照カードを作っていました。

それがネット検索の時代となり「曖昧な言葉」でも検索できるようになりました。

変わる事には戸惑いも伴います。また、今は完全でなくても、技術は進歩するものです。

近い将来、自分好みのアバターが、自分好みの声と好みの読み方で音訳してくれるかもしれせん。

華味鳥（はなみどり） 肥後橋店

【所在地】 大阪市西区江戸堀1-14-1平和相互肥後橋ビルB1
【電話番号】 06-6479-0168
【行き方】 ライトハウスの建物を出て左へ50歩ほど
【営業時間】 昼：月～金 11:30-14:00 (LO 13:30) / 夜：月～土 17:30-23:00
【定休日】 日曜日
【URL】 <https://www.hanamidori.net/store/archives/71>

情文本館から一番近い昼食場所といえば、やはり「つるまる饅頭」！その次に近いのがここでは？ということで、今回は「華味鳥 肥後橋店」をご紹介します。

館を左へ出て、おうどん屋さんの前を過ぎた道の角に、地下への入口があります。「ラーメン亭」の長い提灯が目立つ角です（写真）。「華味鳥」の立て看板はそっぽを向いているので、ちょっと気づきにくいかもかもしれません。実は「華味鳥」は博多の水炊きで有名なお店。大阪市内にも何店舗がある中で、肥後橋店は規模が小さめ。ランチに名物の水炊きはありません。



お昼は①ももあぶり鉄板御膳（写真）、②チキン南蛮御膳、③塩ももからあげ御膳がそれぞれ1000円、それらを二品ずつ組み合わせたセット（1200円から1300円）があります。御膳ものは先月までは900円でしたが、物価高騰の折から値上がりしてしまいました。食べログやぐるなびの情報は古いようですので、ご注意ください。

さて「ラーメン亭」の提灯の下にある階段を降りると、店の入口に感染防止対策の体温計、消毒用のアルコール。店内では、アクリルパネルの立てられたカウンターに座りました。あぶり鉄板御膳を注文して待っている間にお隣に女性の一人客。彼女はチキン南蛮御

膳を注文。カウンターなので、炭火の煙がちょっと煙たい時も。冷たい麦茶を飲んでいると「熱いので気を付けて」という言葉とともに、ジュージューと音を立てる鉄板に乗せた盆が運ばれてきました。

実は私はここではあぶり焼きしか食べたことがありません。カロリーが一番低そうでも、男性客も多いので量は十分。鉄板には香ばしく焼かれた一口大の鶏ももの炙り肉、皮もいい具合についています。シンプルな鶏肉の味と歯ごたえ。添えられたポン酢と柚子胡椒でいただきます。付け合わせはモヤシにニラ。鉄板が微妙に傾いていて、余分な脂が落ちるようになっています。ごはんもおいしいです。他に定番のお汁とキャベツのサラダ、ミニトマト。そうこうするうちにお隣にも御膳到着。二人して黙々と箸を進めます。途中、彼女はごはんのお替りを注文。いい食べっぷり。メインがなくなると、小さな壺に入った明太高菜で残ったご飯をいただきました。これで午後からの作業に向けて充電完了。ご馳走さまでした。



店はさほど広くはありませんが、カウンター、テーブル、掘りごたつ席があります。掘りごたつのテーブルは、ゆったりしていて、居心地がよいです。ピーク時を避ければ、一人で座れるかも。

漢字あれこれ（その15）

対面リーディングボランティア

さわ い みのる
澤井 稔

こぶ付き変身読み

二字語の頭か後ろに一字または二字の漢字を付けると、全く読みの違った言葉に変わることがあります。

まるで余計なこぶが付くと、中身までがらりと変わるようなので、仮に“こぶ付き変身読み”と呼んでみます。

- ① 最高(さいこう)⇒最高値(さいたかね)
- ② 身代(しんだい)⇒身代金(みのしろきん)
- ③ 宿屋(やどや)⇒下宿屋(げしゅくや)
- ④ 文書(ぶんしょ)⇒古文書(こもんじょ)
- ⑤ 眼鏡(めがね)⇒天眼鏡(てんがんきょう)
- ⑥ 虚無(きよむ)⇒虚無僧(こむそう) [深編笠を被り、尺八を吹いて行脚する僧。]
- ⑦ 強力(きょうりょく)⇒強力粉(きょうりきこ)
- ⑧ 風土(ふうど)⇒風土記(ふうどき) [地方ごとに地理・文化等を記した書物。]
- ⑨ 母屋(おもや)⇒入母屋(いりもや) [和風建築で、屋根の形式の一つ。]
- ⑩ 不調(ふちょう)⇒不調法(ふちょうほう)
- ⑪ 硝子(がらす)⇒硝子体(しょうたい) [眼球の中に有る組織体の一つ。]
- ⑫ 甲板(かんぱん)⇒甲板長(こうはんちょう) [船の乗組員で、甲板員のトップ。]
- ⑬ 人身(じんしん)⇒人身御供(ひとみごくう) [一般に、犠牲としてささげるもの。]
- ⑭ 乳母(うば)⇒乳母日傘(おんばひがさ) [子供を過保護に育てること。]
- ⑮ 片言(かたこと)⇒片言隻句(へんげんせつく) [まとまりのない半端な意の言葉。]
- ⑯ 文集(ぶんしゅう)⇒白氏文集(はくしもんじゅう) [白楽天の詩文集。]
- ⑰ 下手(へた)⇒下手人(げしゅにん) 下手物(げてももの)
- ⑱ 利益(りえき)⇒御利益(ごりやく)
- ⑲ 兵法(へいほう)⇒生兵法(なまびょうほう) [中途半端で未熟な物知り。]
- ⑳ 木綿(もめん)⇒浜木綿(はまゆう) [ヒガンバナ科の常緑多年草。]
- ㉑ 左右(さゆう)⇒吉左右(きっそう) [良い便り。吉報。]
- ㉒ 姉妹(しまい)⇒十姉妹(じゅうしまつ) [スズメに似た愛玩用の鳥。]
- ㉓ 作物(さくもつ)⇒農作物(のうさくぶつ)
- ㉔ 不貞(ふてい)⇒不貞寝(ふてね) [ふてくされて寝ること。]
- ㉕ 再来(さいらい)⇒再来年(さいらいねん)



初見でこの様な二字句、三字句が出てくると、迷いが生じ易く、読みの途中で止まってしまうようになります。普段から声に出して、読み分ける練習をしておきたいものです。

関西の難読駅名クイズ

サービス部 ふくた なおき 福田 直樹

夏の行楽シーズン、今年は電車で遠出という方もおられるでしょうか。
ということで、久々の難読駅名クイズです。今回は関西の各地からお届けします。



【問題：以下の駅名はどう読むでしょう？】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 河堀口（近鉄南大阪線） | 14. 耳成（近鉄大阪線） |
| 2. 私市（京阪交野線） | 15. 祝園（JR学研都市線） |
| 3. 京終（JR桜井線） | 16. 枚岡（近鉄奈良線） |
| 4. 柴島（阪急千里線） | 17. 清児（水間鉄道） |
| 5. 大物（阪神電気鉄道） | 18. 学文路（南海高野線） |
| 6. 柳辻（京都市営地下鉄東西線） | 19. 布施屋（JR和歌山線） |
| 7. 穴太（京阪石山坂本線） | 20. 青木（阪神電気鉄道） |
| 8. 八戸ノ里（近鉄奈良線） | 21. 愛知川（近江鉄道） |
| 9. 櫛本（JR桜井線） | 22. 粟生（神戸電鉄粟生線） |
| 10. 近義の里（水間鉄道） | 23. 小林（阪急今津線） |
| 11. 深日港（南海多奈川線） | 24. 六十谷（JR阪和線） |
| 12. 忍海（近鉄御所線） | 25. 布忍（近鉄南大阪線） |
| 13. 掖上（JR和歌山線） | |



【解答】

1. こほれぐち 2. きさいち 3. きょうばて 4. くにじま 5. だいもつ 6. なぎつじ
7. あのお 8. やえのさと 9. いちのもと 10. こぎのさと 11. ふけこう 12. おしみ
13. わきがみ 14. みみなし 15. ほうその 16. ひらおか 17. せちご 18. かむろ
19. ほしや 20. おおぎ 21. えちがわ 22. あお 23. おばやし 24. むそた
25. むのせ

いかがでしたか？旅行ガイドやお店紹介などでも駅名はよく出てくるので、変わった駅名は覚えておくと役に立つかもしれませんね。

お知らせ



・8月10日（木）から 16日（水）まで、対面リーディングはお休みです

8月10日（木）が第2木曜日の在庫・書庫整理日となり、祝日を挟んで12日（土）から当館が夏期休館となるため、8月10日（木）から16日（水）まで、対面リーディングもお休みとなります。

新型コロナが5類に移行され、今年は久々の帰省や旅行など、なにかとご予定が入ることと思います。コロナ前に比べるとまだ少ないですが、この時期もご依頼はありますのでご都合が合いましたら、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

・「日本ライトハウス展 ～全国ロービジョンフェア2023」を開催

当館では、西日本最大級の視覚障害者用具・機器展示会「日本ライトハウス展 ～全国ロービジョンフェア2023」を9月29日（金）、30日（土）の2日間、昨年と同じく天満橋のOMMビル2階展示場で開催します。今回は初出展7社を含む約40社・団体が出展。出展内容は白杖や録音・再生機器をはじめ、様々な視覚障害者用具など、多岐にわたります。さらに特設ステージも4年ぶりに開催いたします。入場は無料です。

日時：9月29日（金）11時～16時
30日（土）10時～16時

※29日と30日で開始時刻が異なりますのでご注意ください。

場所：OMMビル2階ホールC（大阪市中央区）

交通：大阪メトロ谷町線「天満橋駅」北改札口か京阪本線「天満橋駅」東口から徒歩2分。
OMMビル地下2階連絡口からエレベーター又はエスカレーター、階段でご入場ください。

なお、日本ライトハウス展の開催に伴い、9月29日（金）と30日（土）の対面リーディングは休止といたします。



先日、情文近くのコンビニが閉店。気さくな店員さんとの会話が楽しいお店でした。自動化や効率化で便利になる反面、人情味のあるお店が減るのは寂しいですね。（F）

日本ライトハウス 情報文化センター
550-0002 大阪市西区江戸堀1-13-2
06-6136-7704（対面専用）
06-6441-0039（サービス部）